

令和7年度 沖縄県高等学校定時制通信制秋季体育大会

第33回沖縄県高等学校定時制通信制秋季バドミントン競技大会実施要項

主催 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援 公益財団法人沖縄県スポーツ協会
協賛 N H K 沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社
琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社
主管 沖縄県高等学校体育連盟バドミントン競技専門部・沖縄県バドミントン協会

1. 期 日 令和7年11月1日(土) 13:00開始

2. 会 場 泊高校 体育館

3. 競技規定 令和7年度公益財団法人日本バドミントン協会の競技規則に準じる。

4. 競技方法

- (1) 学校対抗の部
 - (ア) リーグ戦方式で行う。(参加チームが多い場合にはトーナメント戦で行う)
 - (イ) 2複1単とし、複・単・複の順に試合を行う。単、複を兼ねられない。
 - (ウ) 選手変更は大会初日の代表者会議で申し出ることにより可能である。
- (2) 個人対抗の部
 - (ア) シングルス、ダブルスをトーナメント方式で行う。
 - (イ) いかなる場合でも選手変更は認めない。

5. 参加資格

- (1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校定時制通信制課程の生徒であること。
- (2) 令和7年度沖縄県バドミントン協会に登録済みの者であること。
- (3) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
- (4) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により県高体連会長の認可があればその限りではない。

6. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

7. 参加制限

- (1) 学校対抗の部
 - (ア) 1校、男女各1チームとする。(但し、泊高校の定時制課程午前部、夜間部、通信制課程の参加を認める)
 - (イ) チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手3名以上6名以内とする。
- (2) 個人対抗の部
 - (ア) シングルス男女各2名、ダブルス男女各4組とする。
 - (イ) シングルスとダブルスは兼ねられない。

8. 参加申し込み

- (1) 申し込み方法 ※今年度より申込方法が変わります。
 - ①参加校は選手団を編成し、沖縄県高体連ホームページより所定の参加申し込み用紙をダウンロードする。
 - ②必要事項を記入した「申し込み用紙」を1部作成し、学校長の決裁(公印)を受け、PDF化する。
 - ③上記の「PDF ファイル」を期日までにメールで申し込むこと。
ファイル名(例:加盟校番号△ ○○高校男子または女子)
 - ④申し込み先(郵送ではなくメールによる PDF データ送信)
- (2) 申し込み先 専門委員長 南部商業高校 赤嶺靖: akaminy@open.ed.jp 宛
- (3) 申し込み締切 令和7年10月1日(水) 12:00必着(締切り時間後は受け付けない)

9. 抽選会 令和7年10月2日(木) 14:00 本部抽選

10. 監督会議 令和7年11月1日(土) 12:30

11. 表 彰 優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、2~3位チームには賞状を授与する。
個人優勝には賞状・メダルを、2~3位には賞状を授与する。

12. 連絡事項

- (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
- (2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
- (3) ユニホームは、公益財団法人日本バドミントン協会基準に準ずる。上衣背部には縦15cm、横30cmのマークに学校名を明記すること。
- (4) 県協会への個人登録料1,100円を監督会議当日までに納入すること。

30cm
学校名
15cm 都道府県名